

東郷町議会議長 近藤 鑛治 殿

東郷町議会議員

議席番号 16番 氏名 星野 靖江



一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 介護予防事業とバリアフリー対策は	<p>介護保険制度の改正に伴い、訪問介護と通所介護が2015年度から3年間の移行期を向えました。この間、介護の地域化と介護予防サービス事業に対し、多様な事業を推進する必要があると思われまます。</p> <p>移行後の課題は地域性を生かした具体的な事業の推進や介護予防教室の運営や場所の確保などが求められています。介護予防の観点から質問します。</p> <p>①日常生活の中で、生活習慣の改善や心身の健康のために「健康寿命」を維持できるようなサポート対策は。</p> <p>②安心して老いるためには、介護予防事業が有効に利用できるような施設と場所の確保が求められるが基本的な考えは。</p> <p>③歩行困難や体力不足等による引きこもりなど、深刻化しています。そこで、出かけたまちづくりの観点から介護予防事業を「地域の交流の場」と捉えた場合、施設内のバリアフリー対応は。</p>	町 長 担当部長
2 より快適な道路網と将来計画は	<p>将来の道路づくりは、近隣周辺市町の相互間連携や骨格となる幹線道路網の充実が必要不可欠であると考えられます。</p> <p>「道路づくりはまちづくり」の観点から、まちの地域再生を目指した中心核づくりを交通の要所と捉え、質問します。</p> <p>①現在、本町の中心核づくりは、東郷中央土地区画整理事業の推進により商業集積地となるよう鋭意努力されていますが、中心</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

12

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>3 子どもたちへの 行き届いた教育 の実現を</p>	<p>地区形成のための道路計画は。</p> <p>②町の北側は、瀬戸大府東海線と153号線バイパスが主要幹線道路として東西を縦横に位置。本路線を地域間競争のキー・ワードと考えた場合、特に、153号線バイパス北側の路線は、近隣周辺市町を繋ぐ有機的な走行性の確保が必要不可欠と考えますが、当局の見解は。</p> <p>③本町の道路網は通過的要素の道路とも考えられますが、中心核とその沿線を生かした補助幹線道路の整備により、既存の市街地と有機的な経路となり、利用者の増加が見込まれると考えられます。</p> <p>そこで、最寄りの駅である日進駅とまちの中心核を繋ぐ延伸路線と考慮した上で、マスタープランと一体化する考えは。</p> <p>④補助幹線道路の推進事業は、153号線バイパスの南側と北側の交差点が交通の要所的な役割を担うことと捉え、交通渋滞緩和対策として交通の分散化を図り、渋滞中の交通事故減少や災害時の早期復旧支援などの効果があると考えられます。</p> <p>また、複雑に入り組んだ道路は交通事故や交通渋滞などが懸念されます。</p> <p>そこで、交通事故解消対策など、様々な効果が期待されると思いますが、中長期的な路線整備に対する当局の見解は。</p> <p>学校基本調査では、長期欠席や不登校などの児童生徒が増加傾向にあると公表がありました。</p> <p>教育支援対策として、外部の人材活用により、学校・家庭・地域が抱える諸課題を的確に把握し、判断・解決できる協力支援の仕組みと今後の課題についてお尋ねします。</p> <p>①長期的な動向を注視できるような対応策の必要性の観点から学級運営の現況は。</p> <p>②学校内で問題が生じた場合、注意するだけの指導で終わらず、その経緯や背景、その心情など理解できるような身近な「心の専門家」の取組みは。</p> <p>③スクールソーシャルワーカー配置の取組みは。</p>	<p>町長 担当部長</p> <p>教育長 担当部長</p>

13

(注) 要旨は、具体的に記載すること。